

ル決意ト根強サヲ以テ全國的大衆的ノ結集ヲ必要トスル分散的獨立
的ナ地方組織、單獨組織、形ノミ殘シタ臍ヌケノ殘骸カラハ何ヲ期
待スルコトガ出來ヤウ、唯一ツニ結集サレタ力コソ眞ニ農民大衆ノ
期待ニソムカザルモノトナリ得ルノダ、コ、ニ我々ノ責務ヲ痛感シ
斷乎トシテ新シキ道ヲ切り開コウトスルノデアアル。

一、農民組合運動ノ現狀トソノ批判

客觀的狀勢カラ見ルトキ農民組合運動ハ發展セナケレバナラ
ナイ條件ノ下ニ置カレテキルニ拘ラズ事實デハマルデ反對ニ
下ノ農民組合モ氣息エンエントシテ何一ツ農民ノ利益ノ爲ニ
戰ヒ得ナイノデアアル、總本部ハ殘骸ニ等シク全會ハ潰滅ニ瀕
シ各地孤立分散狀態ニアル。フアツシヨ的農民團體ハカケ聲
ノミ大キクナスベキ所ヲ知ラナイ

一、總本部ノ現狀ト批判

全會ト比較スル時殆ンド嵐ノ外ノ温床ニアル方ノ如キ總本部

ノ組織ハ發展ドコロカ總本部自ラ人ト金ノ不足ヲカコツコト
久シイ、シカモ經濟的大衆團體ノ主体トシテノ總本部ガ大衆
ノ經濟闘争ノ先頭ニ起テ争フコトヲ知ラナイデキル。過日ノ
中央委員會ニ於ル協議事項ヲ見テモ何處ニ活氣ガアルカ？
日常闘争ノ具體的激發ト指導ガドコニモ見出セナイデハナイ
カ、正ニ殘骸ニ等シイトノ批判ハマヌガレナイダラウ、カ、
ル狀態ガ一体何ニ原因シテキルカ、日農ガ全日下分裂シタノ
ハ政治的意見ノ對立カラデアリ、其合同ハ經濟的大衆團體ト
シテノ相異ニヨツテ分立スルコトノ非ヲ知ツテ合同シタノダ、
合同後ソコニハ幾多ノ日和見的要求ヲモチツ、モ闘争的農民
組合トシテ日常闘争ノ激發ト政治的意識ノ昂揚トノタメニ争
ヒ凡ユル暴壓ノ下ニ屈スルコトナク未組織大衆ノ中ニ深ク喰
ヒ込ミノ影響ヲ擴大セシメタ。

ソノ第四回大會ニ於テハ日農分裂時代ノ誤謬ヲ再ビ繰返ヘシ